

## 1.教育研究上の基礎的な情報

### I. 学部、学科、課程、研究課、専攻ごとの名称及び教育研究上の目的

#### 現代社会学部

現代社会学部においては、観光、環境デザイン、経営情報及び英語国際キャリアの4分野において、地域社会の発展に貢献できる人材の養成を目的とし、地域から世界を見る視点と世界から地域を見る視点の双方向から、地域社会の発展に関する基礎的・専門的・実学的教育研究を行う。(学則第1条の2第1号)

#### 現代社会学科

現代社会学部の目的は、以下のように言い換えることができます。

「これからの21世紀を支える、国際的感覚を持つと同時に、地域に精通し、常に時代の潮流に対応できる実践的な人材を育成する」  
現代社会学部では、上記の目的にもとづき、現代社会が抱えている問題を自ら発見・解決し、未来の創造に積極的に参加しようとする次のような人材の育成をめざします。

##### 1. 観光専攻

人と環境に配慮した観光政策・観光産業による地域社会の持続的な発展に取り組むことのできる人材

##### 2. 環境デザイン専攻

環境に対する専門知識と行動力を持ち、地域や企業で豊かな環境を創造することのできる人材

##### 3. 経営情報専攻

地域社会や組織の持続的発展のために、情報通信技術を活用し企業等の経営を創造・革新できる人材

##### 4. 英語国際キャリア専攻

多文化共生の重要性を理解し、国際教養と英語力を駆使して地域社会の国際化に貢献できる人材

#### 子ども育成学部

子ども育成学部においては、心身ともに健やかな子どもの育成を通して地域社会の発展に貢献できる人材の養成を目的とし、保育・教育など子ども育成とその環境に関する基礎的・専門的・実践的教育研究を行う。

### II. 専任教員数と非常勤教員数 【「学校基本調査」2021年5月1日現在】

教員数	学長		教授		准教授		講師		助教		計		非常勤	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
学長	1										1			
現代社会学部			7	5	7	0	1	0	1	0	16	5	10	6
子ども育成学部			7	3	0	4	2	2	0	0	9	9	9	16

### 年齢別専任教員数 【「学校法人等基礎調査」2021年5月1日現在】

	男	女	計
20代まで	0	0	0
30代	2	0	2
40代	6	2	8
50代	6	9	15
60代	12	3	15
70代以上	0	0	0